

第2回 京都産業大学 ミツバチ講座



～ミツバチとハチミツの科学～

日時: 12月1日(日) 10:00～12:10

会場: 箕面公園昆虫館

対象: 中学生以上

定員: 30名

受講料: 無料

申し込み: 下記のURLあるいはQRコードから、申し込んでください

http://www.kyoto-su.ac.jp/more/2013/305/20130914_mitubachi.html

問い合わせ: 075-705-3255

(京都産業大学 ミツバチ産業科学研究センター ミツバチ講座担当)



第一部: 10:00～11:00 ハチミツと糖尿病

講師 松本耕三(京都産業大学総合生命科学部
京都産業大学ミツバチ産業科学研究センター 教授)

糖尿病になると甘い物の制限がかかります。ご飯等の炭水化物やお砂糖を極力減らした食べ物が推奨されています。一方、ハチミツの主成分はブドウ糖と果糖からなります。それはお砂糖とよく似た成分といえます。その意味ではハチミツは糖尿病には良くないこととなります。本当にそうなのか、人では難しいので、モデル動物を使って解析した研究成果をご紹介します。

第二部: 11:10～12:10 ミツバチの生態と養蜂

講師 高橋純一(京都産業大学総合生命科学部
京都産業大学ミツバチ産業科学研究センター 准教授)

ミツバチは、一つの巣に何万匹もの個体が集団で生活をするため、高度な社会性を発達させています。そのミツバチたちの“あつ”とおどろく社会行動について解説します。また、普段見ることが少ない養蜂家の仕事についても合わせて紹介します。

主催: 京都産業大学
協力: 大阪府池田土木事務所
箕面公園昆虫館